

わが図書館ならではの本!!

～鹿児島支部 いちき串木野市～

移動図書館で巡回する羽島の小学校，中学校。毎年4月に薩摩藩英国留学生記念館で行われる「黎明祭」では，地元羽島の小・中学生が陣羽織を着用し留学生に扮して発表しています。

その中でも子供たちに人気があるのが，渡航時の年齢に近いこともあり，長沢鼎だと聞いています。

長沢鼎（ながさわ かなえ）は，幕末の嘉永5年（1852年），薩摩国鹿児島城下（現・鹿児島県鹿児島市）に生まれました。慶応元年（1865年）薩摩藩英国留学生として13歳で渡航し，明治維新で多くの留学生が日本へ帰国する中，慶応3年（1867年）渡米し，ワイン醸造とブドウ栽培を学びました。そして，後にワイン王と呼ばれるまでになりました。

『バロンナガサワ ～羽島から世界へ～』は，薩摩藩英国留学生として最年少で英国に渡った長沢鼎の波乱万丈な人生を見童生徒にもわかりやすく漫画で描いてあります。



発行：鹿児島県いちき串木野市

監修：森 孝晴

編集：長沢鼎マンガ製作活用検討委員会

2024年3月発行

薩摩藩英国留学生記念館では，スタッフが薩摩スチューデントをテーマに夏休みの自由研究を行う方のお手伝いをします。ぜひおいでください。

期間：7月14日(日)～9月1日(日)